

2014年度経済学科教育課程表(2014年度以降入学者に適用) [市場・企業・産業を学ぶコース]

		1年次				2年次				3・4年次				卒業 要件 単位						
		1セメスター		2セメスター		3セメスター		4セメスター		5・7セメスター		6・8セメスター								
		授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者				
専攻科目	学科基本科目	経済入門	2	専任教員	ミクロ経済学	4	北村 滝木 外 坂上	マクロ経済学	4		社会経済学	4					16 単位以上			
		経済史Ⅰ	2	松村 稲庭 田中(光)	経済史Ⅱ	2	松村 稲庭 田中(光)													
		日本経済論Ⅰ	2	飯塚比佐(章) 齋藤(太) 新家	日本経済論Ⅱ	2	飯塚比佐(章) 齋藤(太) 新家													
	コース指定科目	初等経済数学Ⅰ	2	坂原 虞	初等経済数学Ⅱ	2	坂原 虞			金融論	4		計量経済学Ⅰ	2		計量経済学Ⅱ	2	36 単位以上		
									経済政策	4		産業組織論Ⅰ	2		産業組織論Ⅱ	2				
								経済学史Ⅰ	2		経済学史Ⅱ	2		証券市場論Ⅰ	2		証券市場論Ⅱ		2	
								経済統計Ⅰ	2		経済統計Ⅱ	2		金融機関論Ⅰ	2		金融機関論Ⅱ		2	
								財政学Ⅰ	2		財政学Ⅱ	2		情報経済論Ⅰ	2		情報経済論Ⅱ		2	
								中級ミクロ経済学	2		中級マクロ経済学	2								
								労働経済論Ⅰ	2		労働経済論Ⅱ	2								
								日本経済史Ⅰ	2		日本経済史Ⅱ	2								
								アジア経済論Ⅰ	2		アジア経済論Ⅱ	2		経営財務論Ⅰ	2		経営財務論Ⅱ		2	
								アメリカ経済論Ⅰ	2		アメリカ経済論Ⅱ	2		経営戦略論	2		意思決定論		2	
								環境経済論Ⅰ	2		環境経済論Ⅱ	2		経済哲学Ⅰ	2		経済哲学Ⅱ		2	
								経営史Ⅰ	2		経営史Ⅱ	2		現代資本主義論Ⅰ	2		現代資本主義論Ⅱ		2	
								公共経済学Ⅰ	2		公共経済学Ⅱ	2		交通論Ⅰ	2		交通論Ⅱ		2	
								国際経済学Ⅰ	2		国際経済学Ⅱ	2		国際金融論Ⅰ	2		国際金融論Ⅱ		2	
								社会政策Ⅰ	2		社会政策Ⅱ	2		社会思想史Ⅰ	2		社会思想史Ⅱ		2	
							社会保障論Ⅰ	2		社会保障論Ⅱ	2		地方財政論Ⅰ	2		地方財政論Ⅱ	2			
							西洋経済史Ⅰ	2		西洋経済史Ⅱ	2		都市経済論Ⅰ	2		都市経済論Ⅱ	2			
							世界経済論Ⅰ	2		世界経済論Ⅱ	2		ロシア経済論Ⅰ	2		ロシア経済論Ⅱ	2			
							中国経済論Ⅰ	2		中国経済論Ⅱ	2		農業経済論	2		食糧経済論	2			
							貿易論Ⅰ	2		貿易論Ⅱ	2		租税論Ⅰ	2		租税論Ⅱ	2			
							経済データ論Ⅰ	2		経済データ論Ⅱ	2		経営情報論Ⅰ	2		経営情報論Ⅱ	2			
							マーケティングⅠ	2		マーケティングⅡ	2		国際商務論Ⅰ	2		国際商務論Ⅱ	2			
							ヨーロッパ経済論Ⅰ	2		ヨーロッパ経済論Ⅱ	2		開発経済学Ⅰ	2		開発経済学Ⅱ	2			
	コース科目	基礎簿記	2	*1 宮下 林 小三 島 加藤(寛) 原	基礎会計	2	*1 小島 林 三島 加藤(寛) 原						経営財務論Ⅰ	2		経営財務論Ⅱ	2	34 単位以上 (含む関連8単位まで可)		
		経営学総論Ⅰ	2		経営学総論Ⅱ	2						経営戦略論	2		意思決定論	2				
		経済情報処理Ⅰ	2		経済情報処理Ⅱ	2						経済哲学Ⅰ	2		経済哲学Ⅱ	2				
		経済地理Ⅰ	2	*2 後藤 三 富	経済地理Ⅱ	2	*2 後藤 三 富					現代資本主義論Ⅰ	2		現代資本主義論Ⅱ	2				
		コンピュータ概論	2	児玉								交通論Ⅰ	2		交通論Ⅱ	2				
												国際金融論Ⅰ	2		国際金融論Ⅱ	2				
												社会思想史Ⅰ	2		社会思想史Ⅱ	2				
												地方財政論Ⅰ	2		地方財政論Ⅱ	2				
												都市経済論Ⅰ	2		都市経済論Ⅱ	2				
												ロシア経済論Ⅰ	2		ロシア経済論Ⅱ	2				
												農業経済論	2		食糧経済論	2				
											租税論Ⅰ	2		租税論Ⅱ	2					
											経営情報論Ⅰ	2		経営情報論Ⅱ	2					
											国際商務論Ⅰ	2		国際商務論Ⅱ	2					
											開発経済学Ⅰ	2		開発経済学Ⅱ	2					
選択科目	経済外国語A	2	[休講]	経済外国語B	2	後藤 吉岡	管理会計論	2		コストマネジメント論	2		国際会計論	2		会計思想論	2	単位以上 (含む関連8単位まで可)		
	経済外国語C	2	[休講]	経済外国語D	2	[休講]	経営管理論	2		経営組織論	2		会計制度論	2		税務会計論	2			
	流通論Ⅰ	2	八ッ橋 中田	流通論Ⅱ	2	八ッ橋 中田	経営分析論	2		現代会計学	2		環境会計論	2		会計史	2			
				民法概説	2	石川(信)	中小企業論	2		ベンチャー企業論	2		グローバルマーケティングⅠ	2		グローバルマーケティングⅡ	2			
							経済専修英語(会話)Ⅰ	2		経済専修英語(会話)Ⅱ	2		経済専修英語(会話)Ⅲ	2		経済専修英語(会話)Ⅳ	2			
							経済専修英語(講義)Ⅰ	2		経済専修英語(講義)Ⅱ	2		経済専修英語(講義)Ⅲ	2		経済専修英語(講義)Ⅳ	2			
							経済専修英語(作文)Ⅰ	2		経済専修英語(作文)Ⅱ	2		現代の経済問題Ⅰ	2		現代の経済問題Ⅱ	2			
							財務会計論	2		連結会計論	2		現代の経済問題Ⅳ	2		現代の経済問題Ⅴ	2			
							非営利組織論	2		協同組合論	2		現代の経済問題Ⅵ	2		現代の経済問題Ⅶ	2			
							東アジア経済事情Ⅰ	2		東アジア経済事情Ⅱ	2		会社法概説Ⅰ	2		会社法概説Ⅱ	2			
							ロジスティクスⅠ	2		ロジスティクスⅡ	2		広告論Ⅰ	2		広告論Ⅱ	2			
							貿易コミュニケーションⅠ	2		貿易コミュニケーションⅡ	2		消費者行動論Ⅰ	2		消費者行動論Ⅱ	2			
							国際商取引論Ⅰ	2		国際商取引論Ⅱ	2		グローバルロジスティクスⅠ	2		グローバルロジスティクスⅡ	2			
							流通史Ⅰ	2		流通史Ⅱ	2		国際ビジネスコミュニケーションⅠ	2		国際ビジネスコミュニケーションⅡ	2			
													人的資源管理論Ⅰ	2		人的資源管理論Ⅱ	2			
													中東政治経済論Ⅰ	2		中東政治経済論Ⅱ	2			
													国際ビジネス論Ⅰ	2		国際ビジネス論Ⅱ	2			
													貿易政策	2		国際経済関係論	2			
													ラテンアメリカ経済論Ⅰ	2		ラテンアメリカ経済論Ⅱ	2			
													経済ゼミナールⅠ	2		経済ゼミナールⅡ(3年次のみ履修可)	4			
													経済ゼミナールⅢ(4年次のみ履修可)	4			4			
	インテグレーション (プログラム)							コンピュータ演習Ⅰ	2		コンピュータ演習Ⅱ	2		コンピュータ演習Ⅴ	2		コンピュータ演習Ⅵ		2	
								コンピュータ演習Ⅲ	2		コンピュータ演習Ⅳ	2		コンピュータ演習Ⅶ	2		コンピュータ演習Ⅶ		2	
	関連科目	憲法概説Ⅰ	2	白井 公	憲法概説Ⅱ	2	白井 公	行政法Ⅰ	2	諸坂 嘉藤	行政法Ⅱ	2	諸坂 嘉藤	ヨーロッパ政治	2	山田(徹)	ヨーロッパ政治史		2	山田(徹)
		日本史概説Ⅰ	2	前田(慎) 坂井(祐) 山本(信)	日本史概説Ⅱ	2	前田(慎) 坂井(祐) 山本(信)	国際法Ⅰ	2	山崎 川島(聡)	国際法Ⅱ	2	山崎 川島(聡)	労働法Ⅰ	2	坂本(安)	労働法Ⅱ		2	[休講]
外国史概説Ⅰ		2	坪井(祐) 山本(信)	外国史概説Ⅱ	2	坪井(祐) 山本(信)	職業指導Ⅰ(商業)	2	[休講]	職業指導Ⅱ(商業)	2	[休講]								
地理学(含地誌)		2	横山 平井(誠)	地誌学概論	2	横山 平井(誠)	日本政治	2	大川(千)	日本政治史	2	橋川								
地誌学概論		2	前川(明)	地理学(含地誌)	2	前川(明)	国際政治学Ⅰ	2	玉置	国際政治学Ⅱ	2	玉置								
人文地理学概説Ⅰ		2	横山 新井(智)	人文地理学概説Ⅱ	2	横山 新井(智)														
自然地理学概説Ⅰ		2	平井(史)	自然地理学概説Ⅱ	2	平井(史)														
社会学概説Ⅰ		2	服部	社会学概説Ⅱ	2	服部														
哲学概説Ⅰ		2	高山(守) 伊藤(美)	哲学概説Ⅱ	2	高山(守) 伊藤(美)														
政治学入門		2																		

*1 岡村, 奥山(茂), 戸田(龍), 田中(弘), 木村

*2 奥田, 児玉, 内村, 工藤, 山本(龍), 橋本, 七宮, 星野, 藤森

〔履修要件〕

- 各年次ではそれぞれ上位年次の授業科目を履修することはできない。
- 同一授業科目は、重複して履修することはできない。
- 各セメスターの履修単位は、それぞれ22単位を上限とする。
ただし、
①第二外国語を履修する者は、第二外国語2単位の超過を認める。
②長期履修学生制度適用者に対する各セメスターの履修単位は14単位を上限とする。
③卒業年次生、2年次後学期に限り、特別に学部長の許可を得た者はこの限りでない。
④資格教育課程に関する科目、教職課程の「教職に関する科目」及び「人間形成の分野」の「キャリア形成Ⅰ～Ⅳ」、「国内インターンシップ」、「海外インターンシップ」の単位数はこの上限単位に含めない。
⑤通年科目を履修した場合は、その科目の単位数を二分割し、前学期・後学期それぞれの学期の単位数として換算する。
- 「経済入門」は1年次のみ履修することができる。
- 「経済ゼミナールⅠ」は2年次後学期、「経済ゼミナールⅡ」は3年次、「経済ゼミナールⅢ」は4年次で履修するものとする。
- 「インテンシブ・プログラム〔情報〕」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。
- 「経済情報処理」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。

〔コース登録〕

- 2年次当初に「福祉・環境・公共政策を学ぶコース」「市場・企業・産業を学ぶコース」「国際経済と社会を学ぶコース」のうち、いずれかのコースを選択し、登録しなければならない。
- コースの変更を希望する者は、3年次当初に「コース変更届」により申請し、許可を得なければならない。

〔進級要件〕（2年次から3年次）

- 2年次終了までに「卒業要件単位数」のうち、F Y Sの2単位を含む44単位以上を修得しなければならない。
- 1の中には、資格教育課程に関する科目、教職課程の「教職に関する科目」及び「キャリア形成Ⅰ～Ⅳ」、「国内インターンシップ」、「海外インターンシップ」の単位数は含めない。
- ただし、長期履修学生制度適用者は、進級要件を適用しない。

〔学外単位認定制度〕

学則第13条及び第13条の2に基づく次の単位は、本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位に算入することができる。なお、横浜市内大学間の単位互換科目を履修する場合は、各セメスターの履修制限単位数に含める。

- 本学が主催又は推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
- 文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で、本学における所定の手続きにより認定された単位。
- 横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で、本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕

- 4年(8セメスター)以上在学し、学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

授業科目 入年度	共 通 教 養 科 目											共通 教 養 科 目 合 計	専 攻 科 目					専攻科目合計	自由 選 択 科 目	合 計
	共 通 基 盤 科 目						共通テーマ科目						学科基本科目	コース指定科目	コース科目	選 択 科 目	関 連 科 目（8可）			
	F Y S	第 一 外 国 語	人 文 の 分 野	社 会 の 分 野	自 然 の 分 野	人 間 形 成 の 分 野	グ ロ ー バ ル 経 済 を 学 ぶ	社 会 と 人 間	科 学 技 術 と 社 会	生 と 死 を 考 え る	公 共 の 新 し い か た ち を も と め て									
2014 年 以 入	2	8	4	4	4		2				32	16	36	34		86	10	128		
			8																	

- 共通教養科目から次の内訳で合計32単位以上を修得すること。
 - F Y S 2単位。
 - 第一外国語から英語を8単位。ただし、外国人留学生及び外国高等学校在学経験者(帰国生徒等)は申請により、英語に換えて、4～6単位まで日本語とすることができる。なお、8単位に不足する単位は英語で補うものとする。
 - 人文・社会・自然の各分野からそれぞれ4単位以上修得すること。
 - 共通テーマ科目から2単位以上修得すること。
 - 上記の(3)、(4)の計14単位の他に、人文・社会・自然・人間形成の各分野及び共通テーマ科目から規定の単位数を超えて8単位以上修得すること。
 - 「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は、2単位まで「卒業要件単位数」に算入することができる。
 - 「キャリア形成Ⅰ～Ⅳ」、「国内インターンシップ」、「海外インターンシップ」は「卒業要件単位数」に算入できない。

- 3 専攻科目から86単位以上修得すること。ただし、次の単位を修得しなければならない。
- (1) 学科基本科目から16単位以上修得すること。
 - (2) 各自が選択したコース指定科目を36単位以上修得すること。
 - (3) コース指定科目（(2)で選択した36単位を除く）、コース科目及び選択科目から34単位以上修得すること。ただし、関連科目は8単位まで選択科目に換算できる。
 - (4) 学科基本科目の「卒業要件単位数」を超える単位はコース指定科目に換算できる。
- 4 自由選択科目の単位として、10単位以上を修得すること。
- 自由選択科目の単位として算入できるものは、次のとおりとする。
- (1) 共通教養科目（「人間形成の分野」の「キャリア形成Ⅰ～Ⅳ」、「国内インターンシップ」、「海外インターンシップ」の単位を除く）及び専攻科目の「卒業要件単位数」を超える単位。
 - (2) 教職課程の「教職に関する科目」の単位。ただし、教職課程登録者のみ履修でき、6単位を上限として自由選択科目に算入できる。
 - (3) 他学部、他学科開講の専攻科目の単位。ただし、他学部他学科が受講を認めない科目については、履修することはできない。

—— 教育課程における標準年次の区切線について ——

- | |
|---|
| <p>① 標準年次が実線（——）で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できません。</p> <p>② 標準年次が破線（……）で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できますが、
「履修要件」等にしたがって履修できない授業科目もありますので注意してください。</p> |
|---|